

さやま市民大学平成29年度後期講座 受講生募集案内



地域の防災リーダー 養成講座



平成 28 年度修了生

身近なところでソーシャル・ ビジネスの“種”を見つける講座



パパ・ママのお助け隊 養成講座～学童期～



募集期間

・地域の防災リーダー養成講座

平成 29 年 8 月 18 日（金）～ 9 月 15 日（金）

・身近なところでソーシャル・ビジネスの“種”を見つける講座

・パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～

平成 29 年 8 月 18 日（金）～10 月 27 日（金）



狭山市・NPO法人さやま協働ネット（受託運営）

目 次

01	さやま市民大学の概要	1 ページ
02	平成 29 年度後期講座募集要項	2 ページ
03	受講申込みから受講までの流れ	3 ページ
04	開講講座のカリキュラム	4 ページ
	地域の防災リーダー養成講座	4 ページ
	身近なところでソーシャル・ビジネスの“種”を見つける講座	6 ページ
	パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～	8 ページ
05	会場案内図	10 ページ
06	さやま市民大学平成 29 年度後期講座受講申込書	11 ページ
07	講座説明会のご案内	13 ページ

お願い

この募集案内をよく読んでからお申込みください。

01 さやま市民大学の概要

■ さやま市民大学の理念と目的

【理念】

- ・元気な狭山を支える人づくりと人を活かす仕組みづくり

【目的】

- ・まちづくりを担う人材の育成
- ・学びの成果を地域社会のなかで活かす仕組みづくり
- ・学びを通じた生きがいくつくりと仲間づくり



狭山市七夕の妖精 おりびい

■ 講座の特徴

さやま市民大学の講座は、市民大学の目的に合った「講座のねらい」と「内容」で構成されています。同時にそれぞれの講座が連携し、補完し合うことで、講座の学習効果を高める工夫がされています。

■ 聴講制度

さやま市民大学の講座は、それぞれ独立して開講されますが、大学の理念や目的から、それぞれ関連し補完し合うところもあるので、本年度の受講生が関連のある講座などをひとこま単位で聴講することができます。なお、聴講できない講座もあります。

※別途、聴講料がかかります。

■ さやま市民大学の専用キャンパス

狭山元気プラザ内に専用キャンパスを持ち、普通教室のほか、パソコンルーム・調理実習室・保育室・屋内運動場など多様な学習環境を用意しています。

学習内容には、実習・実技を多く取り入れ、狭山全体がキャンパスともなります。また、他の教育機関や公共施設を利用して行う講座もあります。

■ 学校行事

さやま市民大学では、各講座のカリキュラムのほかに、次の学校行事を行います。

- (1) **学園祭** 平成29年10月21日（土）、22日（日）実施予定

日頃の学習成果を、展示・発表するとともに、他講座との交流の場となります。

- (2) **修了式** 平成29年3月17日（土）実施予定

受講生の修了を祝い、修了証書を授与します。

■ 受講場所

各講座のカリキュラムに記載してあります。所在地は10ページをご覧ください。

なお、受講に際しては、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

■ 保育

対応可能な講座については、0歳～就学前の乳幼児を授業の間お預かりします。

（応募時要予約：1回500円）

対応講座はカリキュラムをご覧ください。

なお、学校行事では、保育はありません。

■ 修了後の活動

現在、さやま市民大学で学んだ多くの市民の方が、学びの成果を活かして、地域活動、ボランティア活動などに取り組んだり、NPO法人を設立して行政との協働事業に取り組むなど、狭山を元気にする様々な活動を行っています。「さやま市民大学」は、ここでの学習をきっかけに、皆さんの積極的な修了後の活動を期待しています。

なお、さやま市民大学では、受講生・修了生と地域とをつなぐための相談や情報提供を行う「地域連携推進室」を設け、みなさんの活動を応援しています。

■ さやま市民大学の運営

さやま市民大学は、狭山市が設置し、その運営は特定非営利活動法人さやま協働ネットに委託し、行政と市民との協働による運営を行っています。

■ その他

さやま市民大学は、学校教育法上の「大学」ではありません。

02 平成29年度後期講座募集要項

■ 受講資格

市内在住・在勤・在学・市内で活動している方のいずれかで16歳以上の方。

■ 複数講座の受講

複数の講座を受講することも可能です。

日程をよく確認のうえ、お申込みください。

■ 申込方法

11ページの受講申込書を切り取って必要事項を記入のうえ、募集期間内に、郵送・FAX・さやま市民大学事務局（狭山元気プラザ内）へ直接持参いただくか、電子申請・Eメールによる方法でお申込みください。

■ 郵送・FAXの宛先など

〒350-1304 狭山市狭山台1-21

狭山元気プラザ内 さやま市民大学事務局

FAX：04-2959-2785

※ 電子申請については、狭山市公式ホームページからのお申込みになります。

(<http://www.city.sayama.saitama.jp/>)

※ Eメール：shimindaigaku@sayama-kyoudou.or.jp（件名に「受講申込」と明記してください）

※ 受講申込書は、狭山市公式ホームページまたは、さやまマルシェ内の「さやま市民大学」からダウンロードすることができます。

(<http://sayama-portal.jp/shimindaigaku/>)

■ 募集期間

平成29年8月18日（金）～9月15日（金）まで【必着】

但し、「身近なところでソーシャル・ビジネスの“種”を見つける講座」と「パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～」は、10月27日（金）まで。

■ 講座の成立

募集期間終了後に、申込み者数が定員の60%以上の講座を開講します。定員が60%未満の講座は、開講しない場合がありますのでご了承ください。

■ 受講の決定

受講の可否及び講座開講の可否については、下記の期日までに申込者全員に文書でお知らせします。なお定員を超えるお申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

なお、抽選に際して募集期間内の申込順番は全く関係ありません。

地域の防災リーダー養成講座……………9月25日（月）まで
身近なところでソーシャル・ビジネスの“種”を見つける講座……………11月2日（木）まで
パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～……………11月2日（木）まで

■ 受講手続き

- （1）受講手続き、受講料の納入方法については、受講決定通知書とともにご案内します。
- （2）納入された受講料、保険料及び実費は、講座の途中で受講を辞めた場合は返金しませんので、ご了承ください。
- （3）講座によっては、受講料とは別に、資料、教材、施設見学のバス代等の実費を徴収します。

■ 修了認定

各講座の全授業回数のうち、70%以上出席された方に対して修了証書を交付します。

03 受講申込みから受講までの流れ

■ 受講申込み

8月18日（金）～9月15日（金）

「ソーシャル・ビジネス講座」と「パパ・ママのお助け隊養成講座」は10月27日（金）まで



■ 受講資格を満たしているかを確認します。



■ 募集定員以内の場合は受講を決定。



■ 定員を超える申込みがあった場合は抽選。



■ 受講決定通知（または受講不可通知）を申込者全員に文書でお知らせします。



■ 受講手続きを所定の期限までに行ってください。



■ 各講座の授業開始（講座によって授業開始日が異なりますので、ご注意ください）

04 開講講座のカリキュラム

まちづくりコース H29-13

地域の防災リーダー養成講座（全9回）

実施期間 10月7日（土）～12月9日（土）

開講曜日 土曜日

開講時間 9：30～12：00

受講場所 狭山元気プラザ

定員 25名

受講料 5,400円

保育 なし

保険料 800円

<講座のねらい>

いざ大規模な災害が発生した時には、防災関係機関による「公助」とともに、地域の方々が協力して、初期消火や被災者の救出・救援などを行う「共助」が大変重要です。市内では多くの自治会などで自主防災組織の結成も進められています。この講座では、防災意識の向上と、防災に関する知識やノウハウを学ぶことにより、地域の防災力を高めるリーダーの養成を目指します。

回	日 程	内 容	講 師（敬称略）
1	10月7日（土）	開講式 防災によるまちづくり 狭山市の協働・防災施策について 東部備蓄倉庫見学・給水訓練	さやま市民大学学長 小山 周三 狭山市職員
2	14日（土）	「災害発生時の対応」 市民活動の組織とマネジメント 自主防災の役割（事例を含む） 災害対応型状況訓練（1） （グループワーク）	狭山市自治会連合会 幹事 野口 昭明 埼玉県自主防災組織リーダー養成指導員 大城戸 修一 NPO 法人総合生活環境支援センター 理事長 岡山 晃一
3	28日（土）	「避難所設営と運営」 学校での避難所運営について イツモ防災(トイレについて)	狭山市立御狩場小学校 校長 三宮 渉 埼玉県自主防災組織リーダー養成指導員 大城戸 修一
4	11月4日（土）	「災害時の救護・搬送訓練」 心肺蘇生法・AEDの取り扱い 異物除去法・止血法 骨折の応急処置・搬送方法	さやま救急ボランティア（団体） 染野 和男
5	11日（土）	「消火・救出総合訓練」 危機対応について 応急手当の事例想定訓練	さやま救急ボランティア（団体） 染野 和男

回	日 程	内 容	講 師（敬称略）
6	11月18日（土）	防災訓練 「起震・煙体験・はしご車体験等」	埼玉西部消防組合 狭山消防署 富士見分署
7	25日（土）	事例発表 「自主防災活動例（3地区）」	・コート狭山台自主防災会 ・つつじ野自主防災会 ・堀兼自主防災会
8	12月2日（土）	避難所運営ゲーム（HUG）	埼玉県自主防災組織リーダー養成指導員 大城戸 修一
9	9日（土）	災害対応型状況訓練（2） （グループワーク） 発表と講評 閉講式	NPO 法人総合生活環境支援センター 理事長 岡山 晃一 さやま市民大学学長 小山 周三

※都合により日程・講座内容の変更をすることがあります。

・講座終了後の閉講式において、小山庄長から修了生全員へ「修了証書」並びに「狭山市防災リーダー」と記された赤帽の授与が行われます。

<修了生の活動事例>

* 修了生は、以下に示す地域活動のリーダーとして積極的に活躍しています。

- ・地域の各自治会自主防災組織
- ・防災週間の遂行
- ・防災訓練
- ・狭山市総合防災訓練
- ・地域における「まちづくり事業」

* 5年目を迎えた当講座では、すでに120名余の防災リーダーが育成されました。



（平成28年度修了生）



まちづくりコース H29-14

身近なところでソーシャル・ビジネスの“種”を見つける講座（全9回）

～今、地域で求められるニーズと課題に応える“社会起業”について一緒に考えてみませんか？～

実施期間	11月17日（金）～3月2日（金）	開講曜日	原則隔週 金曜日
開講時間	13：30～16：00	受講場所	狭山元気プラザ
定 員	20名	受講料	9,000円
保 育	なし	保険料	800円

<講座のねらい>

最近「ソーシャル・ビジネス」はよく聞かれる言葉のひとつです。これは地域社会で起こっている諸課題をビジネス的な手法で解決するための「社会起業」を指す言葉です。講座ではビジネスの“種”（子育て、教育、高齢者福祉、生活支援、食育、防災、いきがい就労など）を身近なところで見つけ出し、「事業」として育てる仕組みづくりとそのためのノウハウを学んで頂きます。

回	日 程	内 容	講 師（敬称略）
1	11月17日（金）	現場の経営者が語る「起業の社会性と継続性について」～事業、お店、商品は何のためにあるのか？～	（株）埼玉種畜牧場 サイボクハム社長 笹崎 静雄
2	12月1日（金）	「ソーシャル・デザイン」という構想力の磨き方と市民起業家を目指すための道標	多摩大学客員教授 望月 照彦
3	15日（金）	「協働のまちづくり」の推進に必要な新たな担い手への期待	さやま市民大学学長 小山 周三
4	22日（金）	自治会加入率 100%に学ぶ「コミュニティ・マネジメントとコミュニティ・ビジネス」	立川市大山自治会前会長 佐藤 良子
5	1月12日（金）	狭山発ソーシャル・ビジネスの先駆者が語る「狭山安心お助け隊の誕生と事業展開」	NPO法人コモンズ理事長 常世田 幸久
6	19日（金）	ソーシャル・ビジネスを志す市民のための「事業計画と資金計画」	飯能信用金庫
7	2月2日（金）	NPO 法人設立に関する基礎知識と立ち上げ・申請までの手続きの進め方	埼玉県西部地域振興センター 担当課長 矢鳥 修
8	16日（金）	グループワーク 「わたしたちが考える狭山のソーシャル・ビジネス」	さやま市民大学学長 小山 周三
9	3月2日（金）	総括：安心・安全な地域コミュニティの創造に向けて～発表と講評～	さやま市民大学学長 小山 周三

*都合により、日程・講座内容を変更することがあります。

<修了生の活動事例>

* 「まちづくり講座」の修了生は、NPO法人や社団法人、任意団体などを立ち上げ、市内の様々な分野で活発な活動を展開するなど、「ソーシャル・ビジネス（コミュニティ・ビジネス）」を実践しています。

例：「NPO法人コモンズ」、「狭山ふるさと会」「なごみテラシマ」「さやマーチ」「狭山元気ファーム」「レインボークラブ」など 30 数団体。

* この講座の修了後は、それぞれのテーマ・目的に応じて新しい事業（ソーシャル・ビジネス）を起業することや、既に事業を開始しているNPOや団体活動に参加するなど、身近なところにある、たくさんの新しい“種”が見つかると思います。（市民大学を運営しているNPO法人さやま協働ネットもそのうちの一つです。）

* 「さやま市民大学」内の「地域連携推進室」（元気プラザ A 棟 2 階）では、修了生が立ち上げたり、参加したりしているNPO法人などの情報提供や、起業に関する相談を行っています。気軽にお尋ねください。



講座風景



修了生団体が経営する“コミュニティ・カフェ”

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～（全12回）

実施期間	11月10日（金）～2月16日（金）	開講曜日	金曜日（一部変更あり）
開講時間	9：50～12：10	受講場所	狭山元気プラザ
定 員	20名	受講料	7,200円
保 育	応募時に要申請（1回500円）	保険料	800円

※狭山元気プラザで実施される講座時に限り、0歳～就学前の乳幼児の保育申込みを受け付けます。

<講座のねらい>

就労する親の比率が高くなる学童期には、子どもの放課後の生活をどうするかが大きな課題となります。この講座では学童期の子ども支援に関心のある方々を対象に、学童期の子どもをどう支援するか、安全で充実した遊びや生活の場の組み立て方等、子ども支援の専門性を高めます。

また、学童期の子どもを育てているパパ・ママも対象にし、学童期の子どもをどう理解し、どのように育てていけばよいのかについても学びを深めていきます。

回	日 程	内 容	講 師（敬称略）
1	11月10日（金）	開講式・オリエンテーション 学童期の子どもの放課後の生活を支援する意義	さやま市民大学学長 小山 周三 狭山市職員 NPO 法人さやま保育サポートの会 代表 諏訪 きぬ 講座スタッフ
2	17日（金）	学童期の子どもたちは今 —家庭的社会的環境状況と 支援の必要性—	NPO 法人さやま保育サポートの会 代表 諏訪 きぬ
3	24日（金）	パネルディスカッション 学童期の子ども支援のいろいろ① —児童館・地域子ども教室・子ども会 ・地域スポーツクラブ等—	狭山市職員 狭山市地域子ども教室連絡会 Tie 代表 東 裕二 NPO 法人本気であそぶ子応援団 代表 塩野谷 延夫
4	12月1日（金）	パネルディスカッション 学童期の子ども支援のいろいろ② —学童保育・学習支援等— —学童保育室の見学実習について—	狭山市職員 中央児童館 濱下 和子 柏原小学童保育室長 高橋 菊野 新狭山小第一・第二学童保育室長 斉藤 裕美
5	6日（水）	パネルディスカッション 学童期の子ども支援のいろいろ③ —小学校現場での学習支援の いろいろ—	SSVCセンター長 諸井 寿夫 SSVC運営委員 山田 恵一 各教科支援者 3名

回	日 程	内 容	講 師（敬称略）
6	15 日（金）	講義とワークショップ 学童期の健康と食育 —生活的自立能力を育てる— —学童保育室でのおやつ作り— （調理実習と会食）	柏原小学童保育室長 高橋 菊野 新狭山小第一・第二学童保育室長 齊藤 裕美 奥富小学童保育室長 吉田 恵美子 御狩場小学童保育室長 石居 福子 NPO法人さやま保育サポートの会 代表 諏訪 きぬ
7	1 月 15 日（月）	講義とワークショップ 学童期の発達と支援のあり方 —子どもたちは どんな支援を求めている？—	元狭山市立山王小学校校長 坂本 一男
8	19 日（金）	講義とワークショップ 学童期の学習支援とその実際 —生きづらさを抱えた子どもたちへの支 援—	ひとりひとりに寄り添う学習支援 事業「ジョイスタディー」 代表 大澤 和子
9	26 日（金）	講義とワークショップ 学童期の遊びと仲間関係 —子どもが遊びから学ぶもの—	新狭山小第一・第二学童保育室 室長 齊藤 裕美
10	2 月 2 日（金）	講義とワークショップ 子どもに科学的なものの見方・考え方を はぐくむ —子どものためのものづくり—	工学博士 新井 幸宏 さやまサイエンスクラブ
11	7 日（水）	講義とワークショップ 学童期の遊びと仲間関係 —なぜ遊びが大切なのか—	東京学芸大学 准教授 岩瀬 直樹
12	16 日（金）	グループでの振り返り まとめ 「学童期の児童支援をめぐる 思ったこと」 —支援者の立ち位置を考える— 成果発表 閉講式 修了の会（懇親会）	NPO法人さやま保育サポートの会 代表 諏訪 きぬ 講座スタッフ さやま市民大学学長 小山 周三 狭山市職員

※12月～1月の期間で学童保育室の見学実習を行います（都合の良い日を一日選ぶ）

※第6回・第12回の講座終了時間は13時30分です。

※第5回・第7回・第11回の開講曜日を変更しています。

※都合により日程・講座内容を変更することがあります。

<修了生の活動事例>

○学童保育室の支援員になる。

○狭山市地域子ども教室や子ども食堂等のスタッフになる。

○NPO法人「本気であそぶ子応援団」のスタッフになる。

○SSVCのスタッフになる…など、学童期の子ども支援員として地域で活躍しています。

西武新宿線 狭山市駅東口より
西武バス[井戸窪経由狭山台団地行]に乗車。
[狭山台一丁目バス停]下車、徒歩2分。



A map showing the area around the green square. The green square is in the center. To its left is a road labeled '森田クリニック' (Morita Clinic) and '出光' (Idemitsu). Below that is '西武バス車庫' (Seibu Bus Garage). To the right of the green square is a road labeled '東門' (East Gate) and '一般車駐車場入口' (General Car Parking Entrance). Below the green square is a road labeled '西門' (West Gate) and '歩行者・自転車入口' (Pedestrian/Bicycle Entrance). To the right of the green square is a road labeled '狭山台図書館' (Sayanodai Library). Below the green square is a road labeled '狭山台一丁目バス停' (Sayanodai 1-chome Bus Stop).

- 狭山市駅東口より西武バス「狭山 30 井戸窪経由 狭山台団地行」に乗車。「狭山台 1 丁目」で下車し、バス停より徒歩 2 分（バスの所要時間は 10 分程度）となります。
- 徒歩、自転車、原付の方は、西門からお入りください。
- 一般車両及び大型二輪の方は、東門（狭山台図書館側）からお入りください。
（北門は障害者及び関係車両専用となりますので進入できません。）
敷地内は、時速 10 km 以下で歩行者等に十分に注意して走行ください。

10

さやま市民大学平成29年度後期講座受講申込書

申込日：平成29年 月 日

受講希望講座	講 座			事務局使用欄
	講 座			
	講 座			
	※講座は、複数受講できます。（第1希望、第2希望ではありません）			
前期講座 受講の有無	☐ 有 ☐ 無（講座名			
(ふりがな) 氏 名	()	性 別	☐ 男性 ☐ 女性	
		生年月日	西暦 年 月 日 （申込日現在満 歳）	
住 所	(〒 -)			
	狭山市以外の住所の方は、以下のいずれかに✓印でチェックしてください。 ☐ 市内在勤 ☐ 市内在学 ☐ 市内で活動			
電話番号	()			
携帯電話番号	()			
FAX番号	()			
メールアドレス	@			
受講動機について簡潔にお書きください。（記入必須）				
地域活動に活用したい資格・免許があればご記入ください。				
さやま市民大学のことをお知りになったきっかけに○をつけてください。（複数回答可） 1. 広報さやま 2. 募集案内冊子 3. 市ホームページ 4. ポータルサイト さやまルシェ 5. ポスター・チラシ 6. 友人・知人 7. その他 ()				
保育対応可能講座で保育をご希望の方				
保育を希望するお 子さんの氏名	ふりがな	性別 男・女	申込日現在の年齢 歳 か月	
	ふりがな	性別 男・女	申込日現在の年齢 歳 か月	

個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報については、次の目的の範囲内に限り利用させていただきます。

- ・ 講座案内及び運営に関する連絡
- ・ さやま市民大学が行う活動調査

※申込方法は2、3ページをご参照ください

07 講座説明会のご案内

月 日	時 間	場 所
8月21日(月)	9:30~12:00	狭山市役所 エントランスホール
22日(火)	9:30~12:00	狭山市役所 エントランスホール
9月6日(水)	9:30~15:30	狭山元気プラザ エントランスホール
7日(木)	9:30~15:30	狭山元気プラザ エントランスホール

MEMO





さやま市民大学事務局（狭山元気プラザ内）

〒350-1304 狭山市狭山台1-21

TEL 04-2968-6885

FAX 04-2959-2785

さやま市民大学 検索



スマートフォン用QRコード